

## 2020 年度看護職連携強化交流会開催要項

目 的：少子超高齢社会において、医療の視点は「治す医療」から「支える医療」へと大きく変化しており、地域包括ケアシステムの構築が進められている。その中で、病院・施設・行政など幅広い職域で働く看護職が相互に連携し、生活モデルの中で看護を提供することが求められている。

そこで、県民が安心して暮らし続けられる地域づくりに向け、看護職間の連携強化を図ることを目的に開催する。

テーマ：「コロナ禍における、看護職間の連携の推進」

～看護職連携強化に向けた看護職間の連携事例の共有～

日 時：2020 年（令和 2 年）12 月 5 日（土） 13 時 00 分～16 時 00 分

場 所：大分県看護研修会館大研修室及び第 4 研修室

対象者：看護職

参加方法：会場参加または Zoom による参加

（Zoom 参加者には申し込み受付後、所属施設の看護管理者宛に必要な事項等を連絡する）

定 員：会場参加者は 80 名（先着申込順）

内 容：

1) あいさつ 公益社団法人大分県看護協会会長 大戸 朋子

2) シンポジウム

シンポジスト

① 保健師 選定中

② 助産師 堀永産婦人科医院 今野真紀氏

③ 看護師職能Ⅰ 選定中

④ 看護師職能Ⅱ 選定中

意見交換

3) 特別講演

演題「2040 年を展望した地域づくりと看護の役割」

講師：東京医療保健大学副学長 坂本すが 氏

\*Zoom 配信による講演

参加料：無料

主 催：大分県看護協会・職能委員会